



塩竈の歴史

塩竈の歴史

塩竈市教育委員会

1年組
2年組
3年組

塩竈市教育委員会

表紙解説

塩竈松島図屏風 (左隻部分) 8曲1双 紙本金地着色

江戸時代 (17～18世紀) 作者不詳 福岡市美術館蔵 (黒田資料)

黒田家に伝来した大型の屏風。人物の風俗などから元禄年間 (1688年～1704年) に近い頃の作品と推測されている。一方藩祖に対する崇敬の想いか制作当時には建て替えられていたはずの伊達政宗が造営した慶長の造営による鹽竈神社の社殿が詳細に描かれている。

また、参詣や船遊びをする様々な階層の人々が生き活きと描写されており、門前町・港町として賑わう当時の様子をうかがい知ることができる貴重な資料である。

なお、画面中央には藩主が松島湾を周覧した御座船が描かれており、昭和23年(1948年)から行われている「塩竈みなと祭」は、この古事に因んだものである。



塩竈の歴史

塩竈市教育委員会

